

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	中国語第二（再履）		
英文授業科目名	Elementary Chinese II		
開講年度	2009年度	開講年次	2年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目ⅠⅠ		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	鷲巣 益美		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
専任教員に問い合わせること。	なし

【主題および達成目標】
引き続き中国語の基礎を学びなおす。ピンインを全て正しく書けるようにする。語彙を増やし、より複雑な文型や構文を理解できるようにする。

【前もって履修しておくべき科目】
中国語第一

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
『標準中国語 基礎編』（CDつき）上野恵司著 白帝社

【授業内容とその進め方】
前期に引き続き音読重視で授業を進める。内容によっては一コマの授業で一課を終えられないこともある。試験は二回実施する予定（十二月の最終授業日と二月の定期試験）。

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

予習：CDを聞き、新出単語をチェックし、テキストに目を通す。

復習：CDを聞き、自分なりに文や単語を音読してみる。単語の量が増えてくるので、地道に暗記すること。簡体字が正しく書けているかも確認すること。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

- ・全授業回数の三分の二以上出席し試験を受けた者を評価の対象とする。
- ・遅刻を三回したら欠席一回に換算する。
- ・授業中に実施した試験と期末試験の総合得点によって評価を下す。原則として最低六割得点していれば単位を得ることができる。
- ・出席状況が良好な者は、これも加味する。

【オフィスアワー：授業相談】

月曜日の昼休み、非常勤講師室（本部棟一階）にいる予定。

【学生へのメッセージ】

- ・授業に集中し、説明をしっかりと聞くようにしてください。
- ・日本の漢字をそのまま書いてみたり、英語と同じ語順で作文をする物が近年多々見受けられます。中国語は、日本語や英語とは全く異なる構造を持つ言語だということを改めて認識してください。

【その他】

なし